

Week of January 18, 2026 - The Antichrist　　Small Group Lesson 5

知り合う

AIで作られた画像や動画が増えていますが、あなたはそれが本物かどうか見分けられますか？フェイクであることを判断するときに、いつも注目しているポイントは何ですか？

聖句　ヨハネの手紙一 2:18-23（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

18 子どもたちよ、今は終わりの時です。反キリストが来ると、あなたがたがかねて聞いていたとおり、今や多くの反キリストが現れています。このことから、今が終わりの時であることが分かります。
19 彼らは私たちから出て行きましたが、もともと私たちの仲間ではなかったのです。仲間なら、私たちのもとにとどまっていたことでしょう。しかし出て行き、彼らが皆、私たちの仲間ではないことが明らかになりました。
20 あなたがたは聖なる方から油を注がれているので、皆、真理を知っています。21 私は、あなたがたが真理を知らないのではなく、真理を知っており、すべて偽りは真理から出たものではないと書いているのです。
22 偽り者とは、イエスがキリストであることを否定する者でなくて、誰のことでしょうか。御父と御子を否定する者、これこそ反キリストです。
23 御子を否定する者は皆、御父を持たず、御子を告白する者は、御父を持っているのです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか?

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1. ヨハネは、私たちが生きているこの時代を、どのように呼んでいますか。また、なぜ今がその時代だと言えるのですか？その具体的な理由(証拠)は何であると記されていますか？(18節)

2. ヨハネは、もともと私たちの仲間ではなかった人々について述べていますが、本文によると、彼らがそのような人々であると分かる理由は何でしょうか。また、彼らをそのように判断する根拠として、本文では「述べられていないこと」は何でしょうか。

3. 20節においてヨハネが指している「真理」とは何を意味していますか。それは信仰生活において、なぜ重要だと考えられますか。

4. ここで述べられている、御子と御父との関係とはどのようなものでしょうか。また、その関係が明らかにされたことは、どのように福音が世に示された結果だと言えるでしょうか。(ヨハネ3章16節)

分かち合い

話し合い　その1

武牧師は、印象的なたとえを用いました。真のキリスト教信仰とは、ぶどうの木につながっている枝から自然に実が結ばれるようなもの（とどまること）であり、
偽りの宗教とは、のみを使って木から無理やりぶどうを彫り出そうとするようなもの（自己努力）です。

あなた自身の信仰生活や歩みの中で、「ぶどうを彫り出そう」としている部分はありますか。今週、彫ることをやめて、代わりに「ぶどうの木につながる」とは、具体的にどのようなことだと思いますか。

話し合い　その2

聖書を教科書のように読んでしまい、心に何も響かなかった経験はありますか。
祈りを通して御霊に心を向ける（同調する）ことで、聖書の学びは単なる知的な作業から、どのように霊的な出会いへと変わるでしょうか。同じ聖書箇所を、信者と未信者が読む場合の違いを想像してみてください。

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。